

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県桂川ウェルネスパーク	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	山梨県大月市富浜町鳥沢8438	設置年月日 (改築年月日等)	平成19年3月23日
指定管理者	アメニス山梨(桂川)グループ		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	①以下にあげる都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮すること ・良好な緑地景観、環境を提供すること ②農林業の体験の場を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 44.2ha(うち指定管理面積42.4ha) ○施設の内容 ・西ゾーン(9.9ha) 里山交流館(管理棟866㎡、木造2階建)、交流広場(芝生広場)、 遊びの庭(遊具)、菜園、体験の庭、駐車場 等 ・中央ゾーン(16.0ha) 農業見本園、里山体験棟(納屋129㎡、木造1階建)、 子供広場(遊具)、中央広場、平坦広場、運動広場、ドッグラン、 吊り橋(L=122m、W=2.0m) 等 ・東ゾーン(16.5ha) ピクニック広場、バーベキュー場、園路、棚田、四阿、散策路、 駐車場 等		
主な業務内容	①公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務。 ②有料施設の利用承認に関する業務。 ③農林業の体験の機会の提供に関する業務。 ④県が実施するイベント等への協力。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

## 3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	入館者数	76,499	79,385	81,313	
	事業参加者数	3,716	6,177	8,156	
	利用者数合計	80,215	85,562	89,469	
	目標値	80,000	84,000	88,000	92,000
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度実績を上回る目標数値とする。			
	対25年度比	-	106.7%	111.5%	114.7%
利用率		220人/日	234人/日	244人/日	252人/日

## 4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	239,000	300,000	290,760	300,000
	指定管理者委託料	60,723,000	60,531,000	60,529,543	60,479,000
	その他	630,000	630,000	653,500	648,000
	収入合計(A)	61,592,000	61,461,000	61,473,803	61,427,000
支出	人件費	22,630,000	23,315,000	23,642,756	23,315,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	38,933,000	38,146,000	37,755,343	38,112,000
	うち外部委託費(B)	24,655,104	25,000,000	24,337,488	25,000,000
	支出合計(C)	61,563,000	61,461,000	61,398,099	61,427,000
収支差額(A-C)		29,000	0	75,704	0
外部委託比率(B÷C)		40.0%	40.7%	39.6%	40.7%
利用者一人当たりの経費		709.7	687.9	676.5	657.4

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成27年4月～平成28年3月 実施方法:来園者へのアンケート 回答数:237人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
遊び、安全、安心感	69.4%	27.5%	1.9%	1.2%
サービスの内容	59.4%	33.0%	2.2%	5.4%
スタッフの対応	66.5%	27.6%	2.3%	3.6%
施設・設備の整備状態	76.0%	21.2%	1.4%	1.4%
施設内の清潔感	76.6%	18.0%	4.5%	0.9%
案内表示	60.3%	32.0%	2.7%	5.0%
施設全般の満足度	68.0%	26.6%	2.5%	2.9%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>1.休憩室に子供用のベットがほしい。</li> <li>2.室内の子供の遊び道具がもっとほしい。</li> <li>3.年齢層の幅のあるイベントがほしい。</li> <li>4.イベントの告知を広報などで広く行ってほしい。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>1.休憩室内にある授乳室内に子供のベットを設置しました。</li> <li>2.1階休憩室子供の遊び場に手創りのゲームを設置しました。</li> <li>3.大月癒しのフェスタ、郡内野菜祭りなど大人向けイベントを開催した。</li> <li>4. ホームページやフェイスブック、ツイッターなどSNS活用して発信しています。県の広報や地域の広報もより一層発信していきます。</li> </ul>

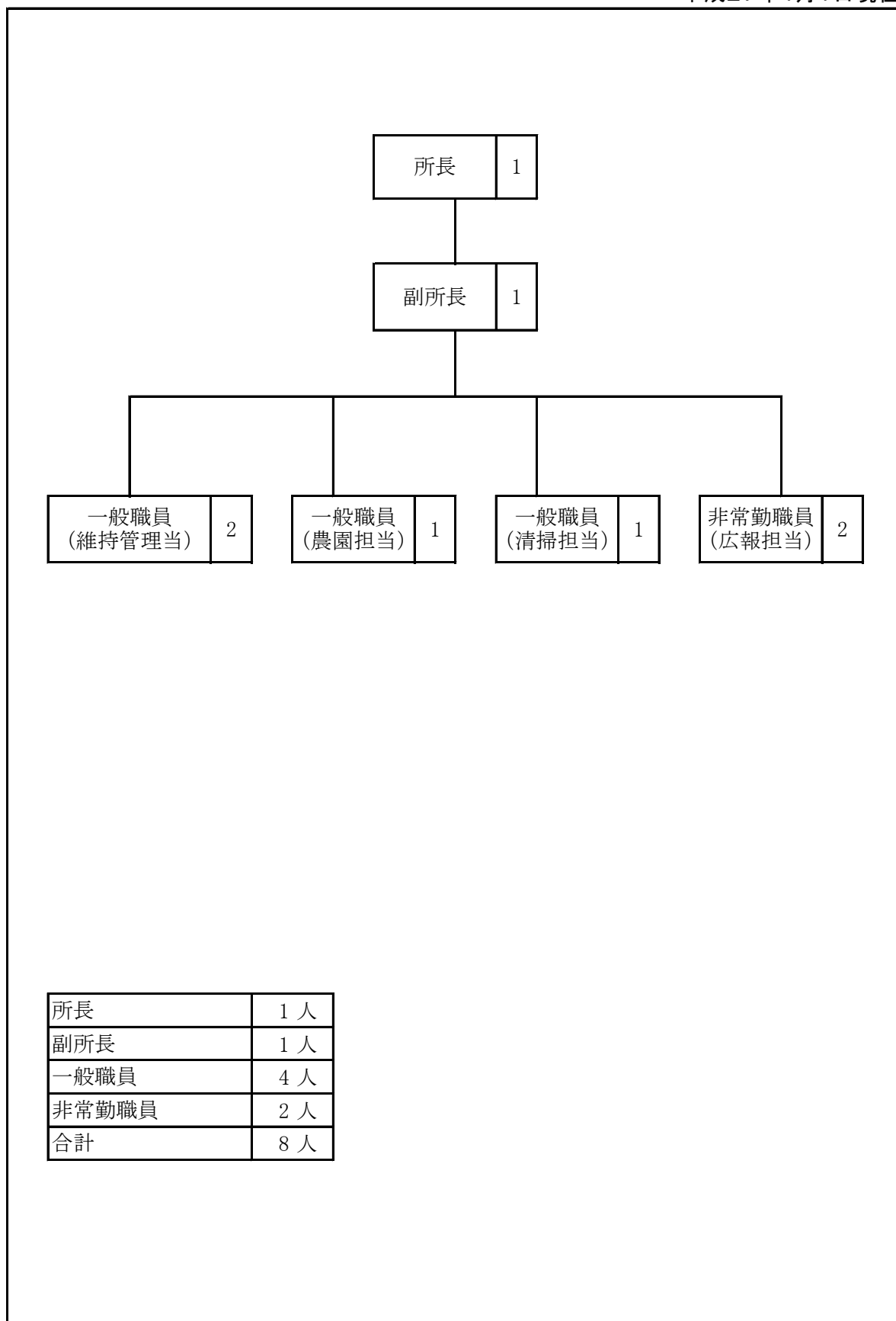
## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	交流館の木床やトイレの清掃にはこだわりを持って作業を進めてきた。来園者からも常に高い評価をもらっている。緑地管理においても、年間作業予定の基づき行った。樹木の支柱の撤去や既存林内の枯れ枝、枯れ木などの除去を定期的に行い、発生材をイベントの燃料やクラフトに利用した。エネルギーの循環など参加者にイベントの意義の説明に努めた。遊具の点検、補修、塗装に力を入れて管理を行い事故等もなく管理できた。建物点検で指摘を受けたテラスの木部手すりなどの交換を行った。	木製遊具の塗装等を直営で実施することで、施設の老朽化に対して予防保全の観点から管理を行っている。今後も後々必要となる修繕費を縮減するためにも、予防保全による管理を実施すること。
運営業務	遊具や施設内の事故等もなく運営することができた。有料施設やドッグランの利用も増加しており、人気の高い施設となっている。バーベキューサイトも認知度も上がり、日除けやバーベキューセットの貸し出しも行っているため増加している。安心安全で楽しめる施設利用を心がけ利用促進のアイデアを出し運営することができた。	指定管理者が自ら考え工夫することで様々なイベントを実施しており、利用者から好評を得ており、利用者の増加につながっている。
利用状況	天気によって左右される要素もあるが、来園者目標をオーバーする89,469名の来園者を数えた。ドッグランの登録も新規、更新を含め500頭以上が登録を行った。従来のイベントの集客を伸ばしつつ、団体プログラムの参加者増などの要素もあり達成できた。昨年度末ホームページのリニューアルも行い、フェイスブック、ブログで情報発信を行い来園者の利便性を図った。	来園者を増やすために各種イベントや自主事業を実施しており、各種メディアを活用した広報活動を行うことにより、着実に利用者数を増やしている。
収支状況	限られたスタッフの中で、効率のよい企画やイベント運営を行い、また地域の方、学生などのボランティアの協力を得て開催を進めた。節約や無駄を省き、来園者のサービス、利用促進に力を注ぎ、支出費用の配分にフレキシブルに対応した収支を行った。	経費を節約した管理運営を行い、利用者を増やす取組みに力を入れている。
自主事業	メイン施設である、うどんセンターの運営を行い多くの来園者に利用していただいた。収支上あまり多くの品ぞろえができないが、低価格での提供を基本に利用者から喜ばれている。レンタルセットの貸し出しにより遊びの多様性や、自然体験を促進する品をそろえ滞在時間の伸びを図った。	公園利用者の利便性向上のための自主事業を行っており、好評を得ており、今後も事業の継続が望まれる。
利用者満足度	施設系のものは、何回も来園すると飽きも来るので、目新しいイベントや年齢層の替えた企画など多様な展開を行ってきた。利用者の反応を見ながら新たな物を絶えず考えて利用者の満足度を上げた。	全体的に高い満足度を得ているが、利用者からの意見を参考にニーズに対応したイベントを開催する等の検討をし一層高い満足度を得られるように努めること。

<p><b>運営目標の達成状況</b></p>	<p>運営目標の指標</p> <p>①来園者数 目標値 88,000人 → 実績値 89,469人</p> <p>公園利用者数は目標値を上回り、目標を達成出来た。安全巡視、利用指導においても十分に利用者の安全、ニーズにこたえることができた。大型のイベントの間に地域の方や、グループ、学校などと協力したイベントを企画し、開催することができた。6月生き物祭り・8月自由研究祭り・11月郡内野菜祭りなど対象年齢を広げたイベントにも挑戦し成果があった。</p>
<p><b>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</b></p>	<p>事業計画書に沿った植物・施設・設備の維持管理、清掃に取り組み、利用者への安全性の確保に努めた結果、管理運営は良好に行われている。予防保全のため、施設修繕に意を用い、利用者の利便性の向上に努めること。</p>
<p><b>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</b></p>	<p>木製遊具などの施設が非常に人気があり、来園者の安全確保を重点に点検作業をしっかりと行い、早めの補修、防腐処理等を行った。交流館の建物点検を実施し、指摘のあった手すりの不朽についても交換処理を行い施設の利便性を損なわないよう対応を行った。</p>

7 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在



所長	1 人
副所長	1 人
一般職員	4 人
非常勤職員	2 人
合計	8 人